



# AFV-1N型 吸気機構付空気抜弁

**製品記号** AFV1N-F

 青銅製  
 水道法性能基準適合品

**建築設備**
**工場設備**
**温水ボイラ** など

配管、温水ボイラ、ファンコイル、中小圧力タンク、ソーラシステムなどに使用する吸気機能を強化した小型空気抜弁です。

吸気量：0.38L/s

[弁差圧2.9kPa時(参考値)]

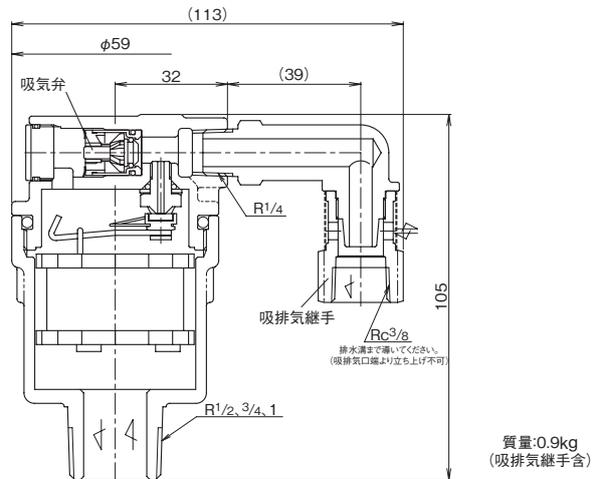
**■特長**

- 排気側はBBC(気泡分散)方式採用により、水の巻き込み排出がしにくい構造です。
- 吸排気継手の付属により、吸気と排気を1か所の口で可能となり、汚水の吸入がなく配管も容易です。

**■仕様**

製品記号	AFV1N-F
呼び径	15~25
適用流体	水・温水
流体温度	5~80°C
適用圧力	1.0MPa以下
吸気弁作動圧力	-1.0kPa以下(圧力0より吸気)
端接続	入口：JIS Rねじ(P・V兼用コア対応) 吸排気口：JIS Rc $\frac{1}{4}$ ねじ (付属の吸排気継手の吸排気口はJIS Rc $\frac{3}{8}$ ねじとなります。)
材質	本体(CAC406)、ディスク(EPDM)、フロート(PP樹脂)
本体耐圧性能	水圧にて1.75MPa
取付姿勢	鉛直から5°以内の直立取付
付属品	吸排気継手(間接排水金具)：JIS R $\frac{1}{4}$ ねじ×JIS Rc $\frac{3}{8}$ ねじ

注. 吸排気弁はAFV-4N,5型をご使用ください。(286頁参照)

**■構造図**

**■取付け・取扱い上のポイント**

1. 鉛直から5°以内の直立に取り付けてください。
2. 取付け前に配管や機器内の異物を除去してください。
3. 保守点検時に止水できるよう、入口側に止弁を取り付けてください。この止弁は、空気と水の置換を考え仕切弁又は、ボール弁をご使用ください。(玉形弁不可)
4. 吸気時に汚水の吸引防止のため、付属の吸排気継手を吸排気口に接続すると共に、吸排気継手の出口は排水溝まで配管してください。この配管の先端は、排水溝のあふれ縁より50mm以上の空間をとり間接排水してください。
5. 凍結が予想される場合には必ず凍結破損防止の保温をしてください。ただし、吸排気継手は保温しないでください。
6. 万一、吸排気口から水漏れが生じたときは、入口側の仕切弁、又はボール弁で水漏れを止めて点検してください。



注. 写真右側の吸排気継手は付属品です。